



## 年間聖句

「命の泉はあなたにあり  
あなたの光に、わたしたちは光を見る。」(詩編36編10節)

## サマーキャンプのおすすめ



YMCAが日本(六甲山)で教育的組織キャンプを行ってから2020年で100年になります。組織キャンプは小集団で行われ、参加者たちは普段の生活とは異なる環境でキャンプの仲間と生活をします。キャンプの最大の強みは“終わること”です。

1日のデイキャンプも11泊12日の長期キャンプも最後の日がくれば“終わる”のです。だからこそ参加者は普段とは違う役割を担ったり、様々なことにチャレンジすることができるのです。そしてそこにはトレーニングを受けたボランティアのリーダーが寄り添っています。キャンプの体験を積み重ね、その体験を日常の生活に置き換えて活かすことができるのがキャンプの意義であると私たちは考えます。

私たちが“目指すキャンプ”は“目指す社会”です。一人ひとりが尊重され、幸せに生きる社会を目指しキャンプを行います。

明日を担う子どもたち一人ひとりが、この夏も大きく成長することを願い、今年も様々なキャンプを計画しております。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。



## シリーズ こくさいのまど 63

第19回中日本地区YMCAグローバル教育研修会が2019年2月16日(土)～17日(日)まで六甲山YMCAにて開催されました。この研修会では、世界の国々や地域における課題と私たちのつながりを捉え、「ともに生きる社会」をつくりだすために、YMCAの活動を通して私たちに何ができるかを考えます。

今年はSDGsを学ぶため、山本佳史氏(ソーシャルギルド代表)をお招きしました。

YMCAの活動がSDGsの達成を後押ししていく役割を知る、また日々の活動、暮らしの中でのアクションプランを考えるとことになりました。6つのYMCAから、30名が参加し、ゲームやワークショップを通して、意見を交わし合い、対話をし、学びを深めていきました。これからもYMCAにいる一人ひとりが、SDGsを達成するための大きな役割を担う一人であるという意識をもち、アクションプランを実行していきます。

最後に、この事業をいつもご支援いただいておりますワイズメンズクラブ国際協会西日本区の皆様に心より感謝申し上げます。





## YMCA保育園



3月29日には、卒園する児童と長年通園してこられた保護者の皆様と先生方が、涙のお別れをしました。卒園児、保護者の皆様との出会いに感謝いたします。長年のご協力、ご支援ありがとうございました。

3月30日は全体職員研修を行い、入園式の準備と新しく入園される園児の皆さんの受入準備が行われました。

晴れた4月1日、2019年度の開始とともに、各園においては、入園式が挙行され、新たな子どもたちやご家族との教育・保育が開始されると共に、在園児の児童が進級してひとつ大きくなるクラスへと移動しました。

季節は春を感じる暖かさ。「YMCAは安心して、安全に生活をする」「子どもたちの集中した遊びこみとそのなかで得られる学び」の連続性を大切に保育していきます。

又、一度皆さんもお越し下さい。

## 【ご案内】

チャリティーバザー「春のワイワイまつり」

2019年5月18日(土)11:00~13:30

於:幼保連携型認定こども園 YMCA保育園  
＜神戸市西区学園西町5＞



## 須磨センター学童保育



須磨センターの学童保育ではこの春休み「ドッチビー」が流行りました。「ドッチビー」とは、ルールはドッチボールのまま、ボールの代わりにスポンジ素材の身体に当たっても痛くないフリスビーを使います。高学年から4月に入所してきた新1年生が入り混じって遊びました。

フリスビーを上手く投げることができない低学年も当てられないように必死に逃げます。必死で逃げているのを見て、「頑張って逃げて！すぐに当てて中に戻るから！」と高学年が助けようと必死になります。人数が減っても逃げ続けて仲間が復活、というのを繰り返し、気付けば30分ほど続くこともあります。やっと終わっても「チーム変えしよ！」「負けたからリベンジ！」とまたすぐに始まります。そして「入れて！」とどんどん集まります。

低学年だけでは自分の思う通りにならないとすぐに泣く子や拗ねてしまう子も高学年が一緒だと「楽しく遊びたい」という思いから、自然とルールを守ります。まさしく異年齢での遊びの醍醐味ですね。



## 地区体育館便り

2019年3月10日、神戸YMCAウエルネス事業委員会の主催により、『酒井哲雄先生 キャンプ講演会』が行われました。

酒井哲雄先生は、1950年大阪YMCA入職され、野外事業に携わってこられました。大阪YMCA時代には、海に囲まれた日本で、「海」を学ぶこと、世界を見つめることができるキャンプ場の必要性を訴え、1968年に日本初の海洋キャンプ施設「YMCA阿南国際海洋センター」を創設されました。その後、国立学校法人鹿屋体育大学海洋スポーツセンターを開設され、多くの日本の青少年の成長のために努められました。1998年からは日本キャンプ協会会長に就任され、日本の組織キャンプの発展に大きく貢献されました。神戸YMCAでは、長きにわたり神戸YMCAウエルネス事業委員長として重責を担って頂き、神戸YMCAのウエルネス事業推進のために多大なるご指導を頂きました。



この度、その酒井先生ご勇退を記念して、神戸YMCAとして、酒井先生の足跡、またYMCAスピリットを引き継ぐ機会としての記念講演を開催致しました。まず神戸YMCA職員の阪田晃一よりYMCAの組織キャンプが果たしてきた役割、また第3のテクノロジー発展社会の中でのYMCAキャンプの目指すべき姿について発題を致しました。

その後、酒井先生から、これまでの人生に触れながら、キャンプの根幹について語って頂きました。紹介された戦後すぐの国際キャンプ映像など大変貴重なものばかりで、酒井先生が日本の中で蒔かれたキャンプの種が、現在の日本社会の中でしっかり実を結んでいることを強く感じものであり、私たちの魂に訴える内容でした。

講演の最後には高見彰ウエルネス事業委員長から、酒井先生に対する感謝と日本キャンプ協会の流れを織り交ぜながら新時代の中での流れを語りつつ、まとめをしてくださいました。

今回の酒井先生のご講演を糧にしながらYMCAキャンプの更なる成長・深化に努めてまいります。



# 灯台

Light House

No.22

総主事 井上真二



## 「PRAY for KUMAMOTO・熊本への祈り」

2016年5月3日は私が初めて熊本地震後に現地を訪問した日で、あれから3年が経過します。この日は避難所として幾度となくメディアに出てきた熊本YMCAが指定管理者として運営している益城町総合運動公園体育館が外靴から内靴へ履き替えに変わった日で、発生からこの日までは激しい混乱のため体育館内は土足のままでした。複数の出入り口でスタッフが利用者の方に声をかけ、対応に追われている姿を見ながら、4月14日の地震後に神戸YMCA職員も現地入りしていましたが、阪神淡路大震災と同様、長期的な支援が必要だと感じました。史上初めて震度7を2度観測したこの地震で20万棟以上の住宅が損壊し、3月末時点の仮住まいはピーク時から6割以上減少しているものの、県内では約1万6千人以上の方が仮設住宅などで仮住まいをされています。また2度目の激震で崩落した阿蘇大橋は架け替え工事が続き、熊本YMCAの専門学校や本部事務局がある中央区新町からすぐの熊本城は大天守の外観復旧工事がほぼ完了しているようで、確実に復興の兆しもあります。

「いつか来る」と言われている南海トラフ地震も含めて、集中豪雨、台風と自然災害の記憶がまだ新しいうちに、各自、各家庭でできる備えが必要です。日本のYMCAでは災害時エリアセーフティーガイドラインを作成し、大規模な自然災害が発生する前から、近隣YMCA間で備蓄備品、発生時の初動連携などについて情報共有していくこと、発災後に被災地にあるYMCAと近隣YMCAが迅速に連携し、状況に即した支援活動を行う等の備えを始めています。熊本への祈りをこめて。



## イースター早天礼拝

4月21日、東遊園地にて神戸YWCA・神戸YMCAのイースター早天礼拝を守ることができました。日本基督教団甲南教会の山田牧師から「見ないで信じる者は幸いである」と題してメッセージをいただきました。復活したイエスを前に戸惑う弟子たちは、イエスの姿をみなければ信じられないという思いがあったものの、実際には彼らはイエスを見ていなかったのです。それでも復活を信じることはできたのは、まさに御言葉を信仰し、見ないでも信じている者となったからです。現在を生きる私たちも、目に見える事象ではなく、目には見えないけれども確かに引き継がれる神様の御言葉を信じ、日々の歩みの中で実践していきたいと願います。

参加者数：100名

席上募金：49,416円

※募金は神戸YWCA相互援助募金、神戸YMCA国際協力募金として用いられます。



## 神戸YMCA高等学院 入学礼拝

4月4日(木)、神戸YMCA高等学院の入学礼拝が執り行われました。新入生たちは、期待と不安の入り混じった様々な思いを胸に、入学礼拝に出席しました。入学礼拝の後はホームルームがあり、登録時間割の確認や、これから始まる学校生活について担任の先生より説明がありました。新入生のみなさん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。これからともに歩んでいきましょう。



## 神戸YMCA学院専門学校入学式

4月3日(水)2019年度、神戸YMCA学院専門学校入学式が、三宮会館にて執り行われました。本年度は、日本を含む9か国から、ホテル学科29名、ホテル学専修科2名、日本語学科49名の新入生を迎えることができました。

日本語学科の新入生は、入学式の数日前に来日し、様々な手続きを終えたところで、新学期の授業が始まっています。また、ホテル学科の新入生は、上級生とともに、1泊オリエンテーションキャンプを実施して、新たな学校生活が始まりました。

将来を夢見る学生たち、ひとりひとりのチャレンジがYMCA専門学校でスタートしています。





## 国際協力募金 報告

2018年度YMCA国際協力募金へのご協力をありがとうございました。

### 【支出】

日本YMCA同盟拠出金	380,000
東南アジア農村支援(ラオス)	490,932
東南アジア子ども支援(口唇口蓋裂プロジェクト)	30,000
定住外国人子ども奨学金	180,000
国際活動リーダーシップ養成	528,314
神戸YMCA国際奨学金	480,000
オリーブの木/ハレスチナ・ガザ支援	68,000
熊本地震支援	198,888
東日本大震災支援	244,171
西日本豪雨災害支援	982,594
CODE-PHD協会支援	150,000
開発・国際理解教育	140,532
事務局経費	174,912
計	4,048,343

### 【収入】

一般募金	2,380,728
指定募金	1,667,615
計	4,048,343



## 神戸YMCA創立133周年記念日礼拝

日時：2019年5月8日(水) 18:30~20:00

場所：神戸YMCA三宮会館チャペル

内容：1886年の発会から133年が経ちました。神戸YMCAが何に拠って建てられ、歩んできたのかということ、神様との対話の中で再確認し、次の一歩を踏み出していく場となることを願っています。ご多用のことと存じますが、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。



## 第40回神戸YMCAチャリティーゴルフ大会

とき：2019年5月22日(水)

ところ：千刈カンツリー倶楽部

春恒例の千刈カンツリー倶楽部での40回記念大会です。

明日の若き指導者のためのチャリティープログラムです。



## 2019年度神戸YMCA大会のご案内

2019年度より、神戸YMCAに関わる人たちが一堂に会する日として、世代を超え、神戸YMCAの歩みを確認、将来に向け、語り合い、楽しく、喜びがふれる一日とすることを願い、神戸YMCA大会を開催いたします。

なお、総会はこの神戸YMCA大会の第1部として開催致します。

1. 日程：2019年6月29日(土) 13:00~18:00
2. 会場：神戸YMCA三宮会館チャペルならびに教室
3. 大会テーマ：すべての人を一つにしてください
4. プログラム(予定)
  - ① 開会
  - ② 第1部 総会(13:00~15:30)  
詳細は以下の公示をご覧ください。
  - ③ 礼拝
  - ④ 第2部 ユースとともに(15:30~)
  - ⑤ 第3部 まじわりと感謝のとき(17:00~18:00)  
立食パーティー
  - ⑥ 閉会



### 公示 神戸キリスト教青年会 2019年度総会についての公示

会則第24条にもとづき、下記の通り、2019年度総会を開催します。

#### 記

1. 日時 2019年6月29日(土) 午後1時から午後3時30分まで  
※今年度より、開催の曜日と時間を例年から変更しております。

2. 会場 神戸YMCA三宮会館  
住所：神戸市中央区加納町2-7-11

3. 議案(予定)  
会則第26条2に基づき、次の事項を行います。  
(1)神戸キリスト教青年会(神戸YMCA)の全般報告  
(2)この会の活動に関する報告及び決算報告  
(3)この会の活動に関する計画及び予算の報告  
(4)役員(常議員・監事)の選任  
(5)常議員会より提出された議案の審議  
(6)会員の交流及び意見交換  
(7)ユースボランティアの委嘱  
(8)会員の表彰  
(9)その他

2019年5月1日  
神戸キリスト教青年会  
会長 中道 基夫

## 感謝・寄附

(敬称略、順不同) (前号掲載以降~3/31現在)

### 寄附・献金

合田 純二、印藤 加奈子、神戸YMCAベルクワイアー、西宮ワイズメンズクラブ、神戸YMCA水泳メンバー・リーダー会有志(大野 徹、齊賀 芳光、信田 啓彦、吉田(藤井) 清子、島谷(水田) 富美子、柳本 有二、炭谷 真志、森本 正伸、松本 マサ子、鶴田(藤井) 幸、吉本 光男、三宮(若林) 優子、土屋 隆司、松中 雅彦、大森 直樹、柴崎 宏武、竹本 万起子、竹本 清、岩城 順、三浦(塩見) さおり、久保(塩見) ありさ、福永(本多) 敬子、丸岡(松井) 里香、柳敏晴、他 匿名1件  
この他にも、国際協力募金、スピーチコンテスト協賛金等、多数の募金をいただいております。感謝をもってご報告します。

一般財団法人 日本宝くじ協会様より 集会用テントのご寄贈

「日本宝くじ協会」から助成(テント4張)をいただきました。

様々な活動の場面で活用させていただきます。

ファミリーウエルネスセンター  
ランゲージセンター  
専門学校  
西宮YMCA  
余島野外活動センター  
デイキャンプ&コミュニティーサービス(兼キャンプ事務局)  
国際・奉仕センター  
ウエルネスセンター学園都市  
西神戸YMCA  
神戸YMCA高等学院  
YMCAおひさま

☎078(241)7202  
☎078(241)7204  
☎078(241)7203  
☎0798(35)5987  
☎0879(62)2241  
☎078(241)7216  
☎078(241)7204  
☎078(793)7401  
☎078(793)7402  
☎078(793)7435  
☎078(793)9077

西神南YMCA  
須磨YMCA  
YMCA保育園  
西宮YMCA保育園  
西神戸YMCA保育園  
神戸学園都市YMCAこども園  
神戸YMCAちとせ幼稚園  
YMCAちとせ保育ルーム  
西神戸YMCA幼稚園  
西宮つとがわYMCA保育園  
あかしこども広場

☎078(993)1560  
☎078(734)0183  
☎078(794)3901  
☎0798(35)5992  
☎078(792)1011  
☎078(791)2955  
☎078(732)3542  
☎078(786)3821  
☎078(997)7705  
☎0798(26)1016  
☎078(918)6355

2019年5月1日発行  
1947年10月27日  
第3種郵便物認可  
発行所/日本YMCA同盟  
東京都新宿区本塩町2-11  
THE YMCA神戸版  
神戸YMCA  
〒650-0001  
神戸市中央区加納町2-7-11  
Tel 078-241-7201  
Fax 078-241-7479  
www.kobeymca.org  
発行人/井上 真二  
編集人/大塚 雅人  
印刷/(有)わかばやし印刷

